

# 争い

「争いは……何の益にもならず、聞く者を荒廃に至らせるだけです」  
(Ⅱテモテ 2:14)。

「論議と言い争い…そこから、ねたみ、争い、そしり、  
邪悪なさい疑心が生じ」(Ⅰテモテ 6:4)。

「戦いと争いは、どこから来るのですか？  
それらはほかでもなく、あなたがたの肢体の中で戦う  
欲望からではありませんか？」(ヤコブ 4:1 後半)。

「彼ご自身は、わたしたちの平和であって、両者を一つにし、  
そして敵意である隔ての中垣を取り壊し、……また十字架を通して、  
両者を一つからだの中で神に和解させるためでした。  
それによって敵意を殺してしまったのです」(エペソ 2:14、16)。

議論と言い争いは、邪悪な情緒と関係があり、それは、ねたみ、争い、そしり、邪悪なさい疑心を生じさせます。これらは、何の益にもならず、聞くものを荒廃に至らせるだけです。この争いの源は、人の肢体の中にある戦う欲望です。しかし、キリスト・イエスが解決のために成就した道「十字架」があります。

- ① 十字架により敵意である隔ての中垣を取り壊しました。
- ② 十字架で流された血をもって両者を贖いました。
- ③ 両者を一つからだの中で神に和解させ、敵意を殺しました。
- ④ キリスト・イエスご自身が人の平和となりました。

わたしたちは、ただ「信じる」だけです。今あなたは口を開いて、彼の名を呼び求め、彼に祈るだけでよいのです。「おお、主イエスよ！あなたを愛します。あなたをわたしの命として受け入れます。わたしの内側にある嫉妬、争い、疑いを取り除いてください。わたしの人生を平安で満たしてください！アーメン！」

主イエスはあなたの祈りを必ず聞いてくださり、あなたと共におられます！